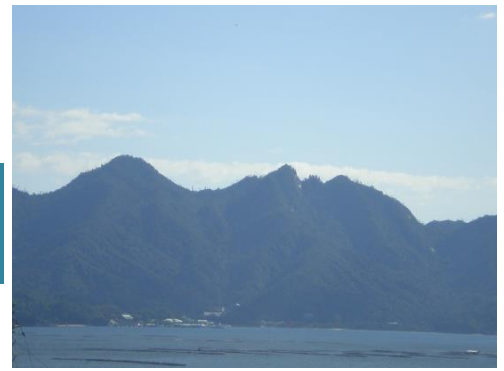




弘法大師・空海により開基された霊山

みせん

弥山 535m

- 距離（片道）：①約2.5km、②約3km、③約3.2km
- 歩行時間（片道）：①②約1時間半～2時間、③約2時間～2時間半



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

806年に弘法大師・空海により開基された霊山。山頂・展望台からの眺望は、海外からも高い評価を得る。

1万年以上前からの手つかずの自然がそのまま残されているといわれる。山頂には巨石群が見られ、北斜面には天然記念物に指定されている瀾山原始林が広がっている。

3つの登山ルートがあり、山からの眺望とともに、途上の自然や史跡を見ながら登ることができる。また、山頂付近にも、弥山本堂はじめ、数々のお堂や巨石があり、1時間以上かけて巡るコースが設定されている。

夏は新緑、秋は紅葉、1月下旬から5月上旬にかけてはヤブツバキの花が見ごろとなる。

＊登山道：3つのコースがある（「弥山散策マップ」あり）。

- ①紅葉谷コース：紅葉谷川沿いに森の中を登る、初心者向けの定番コース。
- ②大聖院コース：古い石仏や丁石が残っていて、展望のよい場所がたくさんある、石段が続くコース。土石流の被害を受けたが改修されている。
- ③大元コース：弥山原始林を歩くコースで、森林が覆い茂り、巨岩が多く、散策を楽しめる。
 - ・それぞれのコースのゴールとなる山頂には、宮島ロープウェイ獅子岩駅からも行ける、山頂を巡る標準コースがある。
 - ・ロープウェイ終点（獅子岩駅）近くに獅子岩展望台、頂上に弥山展望休憩所が整備されている。

＊登山口までのアクセス：

- ・宮島桟橋から厳島神社を経て、徒歩（①紅葉谷公園まで15分、②大聖院まで21分、③大元神社20分）。

＊注意点／アドバイス：

- ・夕方からの登山は、日没となり、遭難につながるのを避けた方がよい（夏は19時、冬は17時が日没目安。弥山展望台は、9時～16時まで）。
- ・海拔0mから一気に頂上の535mまで登るので、過信せず、無理をしないこと。
- ・マムシ・スズメバチ・ダニ・アナグマに注意。

＊関連行事・イベント：

- ・登山コースのスタート地点にある大聖院や大元神社において、年間を通して祭事が行われている。

＊周辺情報：

- ・島内宿泊は、国民宿舎みやじま社の宿ほか多数あり。

■島のプロフィール

全島が国の特別史跡・名勝、弥山原生林は特別天然記念物。厳島神社は国宝多数を有し、1996年世界文化遺産に登録。

<周辺位置図>



◆「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。